

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番
99.12.10 No. 5060

千葉支社が年度末合理化提案

交番検査体制見直し 駅業務委託を中心 二四名の削減攻撃!

12月8日、千葉支社は、今年度末の合理化施策を提案した。
内容は、駅業務委託の拡大、新型車両の投入に伴う検修区の要員削減等により、管内全体で24名の要員削減を行うという合理化提案である。
(提案された合理化攻撃の主な内容は次のとおり)

交番検査体制の見直し

交番検査体制の見直し提案は、今年度末をもってE231系三〇両、209系八〇両、E217系一六〇両が増投入されることに伴い、交番検査体制を見直し、習志野電車区で▲2名、幕張電車区で▲3名の車両職の削減を行うというものである。
(実施時期は来年年三月末)

幕電	習電	略	現行	改訂	職
一四〇	四七	一三七	▲3	▲2	

提案は、「新型車両の増投入」を理由としているが、そもそも新型車両の交番検査体制は、次の表のとおり一編成に対する張りつけ要員数そのものが極端に少なく、絶対的に不足している。会社は投入時に「新型車

両は壊れることはない」と豪語したが、実際は様々な故障が頻発しており、現在でも何かあれば時間内に検査が終わらない状況だ。その意味からも、今回の要員削減提案は断じて容認できるものではない。

車両	編成	交番要員数
209系	10両	5名
103系	10両	15名
217系	4両	7名
113系	11両	6名
113系	11両	18名

検修職場にとつて今最も必要とされているのは、われわれが何度となく指摘してきたように、技術継承の深刻な危機をいかに解決していくかという問題だ。一九八二年以降、七年にわたつてほとんど新採を入れず、年齢構成は極端にいびつ化・高齢化し、しかも「大量退職時代」を迎えている。

JRは、「新型車両は故障しない」「自己診断機能をもっているから検査要員はごく少数で充分だ」などとウソぶきながら、その場しのぎ的な要員削減だけをつづけ、検修技術力の養成については、何ひとつ対策を講じないまま十数年を無為無策のまま過ごしてきたのだ。現在のJR

は、列車を修繕のする技術力そのものを放棄してしまおうとしていると言わざるを得ない。
現在も原因不明の車両故障が多発する状況のなかで、これ以上こんなことをつづければ、大変な事態を招来することは明らかである。

駅業務の委託拡大

営業関係では、①駅業務の委託拡大をはじめ、②管理体制の見直し、③営業補助の見直しという三項目の合理化提案がされた。

委託業務	委託種別	要員数
松尾駅	一般	▲3
干潟駅	一般	▲2
飯岡駅	一般	▲2
滑河駅	一般	▲2
笹川駅	一般	▲2
潮来駅	一般	▲2

(実施時期は、来年年四月以降準備出来次第)

管理体制の見直し
錦糸町/新小岩/空港第二ビル
駅で各一名減(▲3(管理))

(実施時期は今年度内定期異動時)

営業補助の見直し
西船橋/稲毛/稲毛海岸駅で各一名減(▲3(一般))

(実施時期は来年年三月末)

駅業務委託は、「高齢者の雇用の場の確保」をうたい文句として、この間順次強行されてきたものだが、今回の委託をもつて、千葉支社管内の日勤駅二二駅については、全てが委託(外注化)されることになる。

しかし実際は「高齢者の雇用場の確保」など名ばかりで、千葉開発、京葉企画などの関連会社がOBや退

職前提休職者等を時給千円あまりのパートで雇い入れて配置しているに過ぎない。JRにとっては、これほど安上がりかつ安易な人件費削減方法はないのだ。
しかも千葉支社は、この提案をめぐる交渉のなかでも、泊勤務で社員を配置している駅にも委託を拡大することを公言している。結局は駅業務のほとんど全ての委託(外注化)に行き着きかねない重大な攻撃だ。
なお、「営業補助の見直し」は、一九九六年駅の事務業務を廃止し、七箇所の「事務センター」に集中化するという合理化攻撃の後、「営業補助」というかたちで配置してあつた要員のさらなる削減である。

車掌省略線区拡大

さらに今回の提案では、列車無線の整備にもなつて、機関車牽引列車、特急車両等の回送列車の車掌省略略区間の拡大が提案された。(実施時期は、来年年三月のJRグループのダイヤ改正時)

東京(千葉間、新木場)蘇我間、蘇我(木更津間)等の限定されていた車掌省略略区間を、久留里線、成田(成田空港間)を除く管内全に拡大するという提案だ。

マスコミでも連日報道されているように、JR安全が根幹から揺らいでいる。新たな合理化攻撃を粉砕し、運転保安を確立するために、全力で闘いに立ちあがろう。

第28回臨時大会に結集を

●十二月三日(月)18時
●労働者福祉センター
▼新会館建設について